

バドミントン部が完全優勝

野球・ソフトテニスも準優勝

平成十六年度久慈地区中学校新人大会は九月二十五から二十七までの三日間行われ、普代中学校バドミントン部男子（菅渡諒部長、部員十二人）が個人戦、団体戦とも優



完全優勝の普中バドミントン部

勝を飾りました。また、野球部（坂上耕陽部長、部員十三人）とソフトテニス部女子団体（越戸綾香部長、部員十三人）がそれぞれ準優勝と健闘しました。

県大会出場はバドミントン部男子シングルスで及川悠生（優勝）、松葉和輝（二位）、ダブルスでは菅渡諒・星野賢太組（優勝）、下道直哉・澤口卓弥組（準優勝）が出場し、団体は久慈中がチームを組めないで、そのまま県大会出

場の切符を手にしました。

そのほか、ソフトテニス男子（金子達也部長、部員九人）個人戦で山本高・小屋敷学ペアがベスト8、同女子個人戦で中田未来莉・越戸綾香ペアが三位とそれぞれ県大会出場となりました。県大会はソフトテニスが十月十六、十七日に一関市で、バドミントンは十一月十二、二十一日に花巻市で行われます。

なお、バスケットボール女子（古川絵里加部長、部員十四人）は一回戦敗退、ソフトボール（上方美穂子部長、部員七人）は予選リーグ敗退となりました。

村小学校ミニバス交流大会

やった！ドリブルシュート



ミニバスで4校の児童が交流しました

村小学校体育連盟（宮古聖明会長）と村教育委員会主催の十六年度普代村小学校ミニバスケットボール交流大会は九月十五日、村社会体育館で行われ、村内四小学校の五、六年生の児童六十六人がミニバスケットボールの基礎講習と日ごろの体育授業での練習の成果を発表しました。交流大会は午前十時から始まり、午前中はシュートやパ

楽しい読み聞かせ会

普代小わんぱく坊主育成講座

普代小学校（宮古聖明校長、児童百八人）のわんぱく坊主育成講座は九月二十二日、同小図書館と体育館で開かれ、紙芝居を読んで三十年という大ベテラの岡田則子さん（盛岡市在住）を迎え、「手作り絵本の世界」と題して、読み聞かせ会を開きました。



布で作った紙芝居など5作品を楽しみました

読み聞かせ会には全校児童と約四十人の父母らが参加。岡田さんは「山んぼとくりこひめ」や「おじぞうさんのおんがえし」「宝手ぬぐい」など手作りの紙芝居を持参し、

五作品を軽快な口調で読み上げました。中には一畳四方の大きなものや長さが三畳以上もある布で作った紙芝居もあり、子どもたちは大喜びでした。児童代表の佐々木奈都紀さん（六年）は「手作り絵本の実物を見て、大変な作業だと思いました。最後まで楽しかったです」と感想を話していました。

読み聞かせ会には全校児童と約四十人の父母らが参加。岡田さんは「山んぼとくりこひめ」や「おじぞうさんのおんがえし」「宝手ぬぐい」など手作りの紙芝居を持参し、

ユート」などたくさんさんの声援が飛び交っていました。この日たくさんさんのドリブルシュートを決めていた黒崎小六年の片座佳祐君は「学校の体育の授業で練習した成果がだせてよかったです」と汗をぬぐいながら話していました。